

『令和 6 年度寄附者施設見学会を開催しました』

令和 6 年度寄附者施設見学会（第 1 回～第 4 回）を下記の日程で開催し、延べ 42 者、60 名の皆様に御参加頂きました。

	開催日及び見学場所	参加者
第 1 回	【令和 6 年 10 月 3 日(木)】 JAEA 原子力科学研究所	9 者/12 名
第 2 回	【令和 6 年 10 月 22 日(火)】 JAEA 大洗原子力工学研究所	12 者/16 名
第 3 回	【令和 6 年 12 月 4 日(水)】 JAEA 核燃料サイクル工学研究所	10 者/16 名
第 4 回	【令和 7 年 3 月 17 日(月)】 JAEA 廃炉環境国際共同研究センター 東京電力 HD 福島第一原子力発電所	11 者/16 名

今後も寄附者の皆様を対象とした施設見学会を開催する予定となっております。
引き続き、当機構の事業へ御理解及び御支援頂きますようお願いいたします。

以 上

○第1回 原子力科学研究所

原子力発電所の過酷事故で生じた臨界管理技術開発のためのデータ収集に役立っている定常臨界実験装置「STACY」を御見学いただきました。

また、素粒子物理、原子核物理、物質科学、生命科学、原子力など幅広い分野の最先端研究を行うための陽子加速器施設「J-PARC」、新種のニュートリノを探索する「ニュートリノ実験施設」を、研究者による説明とともに御紹介しました。

(原子力科学研究所：<https://www.jaea.go.jp/04/ntokai/>)



※寄附者のプライバシー保護のため、顔にぼかしを入れております。

○第2回 大洗原子力工学研究所

研究所の概要説明後、高温ガス炉燃料として世界最高水準の品質を有している高温工学試験研究炉「HTTR」、高速実験炉「常陽」の研究現場を御見学頂き、様々な分野での活用が期待される研究開発や、その工程における安全性を御説明しました。

また、水素製造試験装置（IS プロセス）では水を原料とした水素製造技術について御紹介し、完成へ向けて現在整備中の冷却系機器開発試験施設（AtheNa）も御覧頂きました。

(大洗原子力工学研究所：<https://www.jaea.go.jp/04/o-arai/>)



※寄附者のプライバシー保護のため、顔にぼかしを入れております。

○第3回 核燃料サイクル工学研究所

核燃料サイクル工学研究所では、ガラス固化技術開発施設（TVF）、安全対策工事現場、モックアップ試験棟（3号溶融炉）、地層処分基盤研究施設（ENTRY）を御見学頂きました。特にモックアップ試験棟では、TVF3号溶融炉の性能確認のための作動試験（運転条件確認試験）を行った実規模の装置（実物大模型）等を御見学頂きました。

（核燃料サイクル工学研究所：<https://www.jaea.go.jp/04/ztokai>）

○第4回 JAEA 廃炉環境国際共同研究センター、東京電力HD 廃炉資料館・福島第一原子力発電所

廃炉環境国際共同研究センターでは、燃料デブリの取出し、環境モニタリング・マッピングの技術の開発や環境動態研究等センターの概要説明を行い、研究棟を御見学頂きました。

また、東京電力ホールディングス福島第一原子力発電所では、福島第一原子力発電所事故の事実と廃炉事業の現状を東京電力廃炉資料館で御説明した後に、実際に福島第一原子力発電所構内へ入構し、廃炉に向けた取組みや汚染水対策等各種作業の実施状況について御見学頂きました。



（廃炉環境国際共同研究センター：

<https://clads.jaea.go.jp/jp/>）

（東京電力ホールディングス株式会社：

<https://www.tepco.co.jp/index-j.html>）

（東京電力廃炉資料館：

https://www.tepco.co.jp/fukushima_hq/decommissioning_ac/）

※寄附者のプライバシー保護のため、顔にぼかしを入れています。